町政に関する一般質問

令和８年 12 月定例会

質問者及び質問事項	答弁者
○　橋本　孝之　議員　　（　６０　分）	
【ナガエツルノゲイトウの拡散防止と農地への防除策について】 ① 栗山川越水によるナガエツルノゲイトウの被害実態調査及び把握状況について ② 河川管理者及び土地改良区との広域連携体制について ③ 農家・地域住民に対する適切な駆除方法の啓発と広報周知について ④ ナガエツルノゲイトウ駆除に向けた町独自及び県補助の財政的、物資的支援策について ⑤ 栗山川流域自治体との連携及び今後の長期的なナガエツルノゲイトウ防除計画策定について	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　佐藤　幸三　議員　　（　６０　分）	
【防災に関する町の対応について】 ① 多古町の防災体制は、現在どのようになっているのか。 ② 地区における自主防災組織の現状について ③ 災害用備蓄品は、どの程度確保されているのか。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　勝又　一徳　議員　　（　９０　分）	
【農業基盤整備事業】 ① 町全体の今後の事業予定は。 ② 牛尾地区における再整備の検討は。 ・検討がある場合、どのような想定をしているか（規模や内容についても）。 ③ 成田財特対象地域での事業において、財特活用の有無や対象地域拡大の要望は。 **【今後のまちづくり】** ① ＮＡＡ所有となった土地について、今後の在り方について ・農地、宅地、山林それぞれの産業分野における活用は。 ・データセンター誘致の可能性は。変電施設誘致と工業用水の確保も併せて。 ② 市町村をまたいだ（物理的、構想的な立地も含めて）産業育成や発祥（創出）の考えは。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　菅澤　博隆　議員　　（　９０　分）	
【堆肥等の施用に係る農地維持の在り方について】 ① 汚泥肥料を堆肥として農地へ散布する適正基準は。 ② 汚泥肥料を投入し続けて耕作しない農地を農地として認められるか。 ③ 行政の監督責任として当該地には作物の栽培を忠告すべきではないか。 ④ 汚泥肥料の出口処理は、国、県、自治体、社会全体で取り組むべきと考えるが、町の方針は。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長
【自然災害復旧の支援策について】 ① 災害救助法による支援策について ② 農業被害の実態と救済策について ③ 土砂崩れの被害実態と修復作業について（道路のり面、傾斜山林、住宅等施設） ④ 建設残土埋め立て地での大規模なのり面崩落被害と対策について ⑤ 十余三地区の冠水被害の実態と排水対策について ⑥ 森林環境譲与税活用による倒木被害軽減策について	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　行橋　千春　議員　　（　６０　分）	
【町の移住・定住施策について】 ① 近年、多古町に移住してきた方々を町としてどのくらい把握しているか。また、移住してきた方々の現況は。 ② 移住コーディネーターの活動状況は、どのようになっているか。 ③ 移住コーディネーターと地域おこし協力隊との関係はどのようになっているか。 ④ 移住・定住を促進するために、町としてどのような対策をしているか。また、移住してきた方々へのサポートはどのように行っているか。 ⑤ 移住してきた方々への住まいや空き家バンクの活用状況は。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　伊橋　孝太郎　議員　　（　６０　分）	
【災害時の町の対応について】 ① 災害対策本部設置の流れについて ② 避難所開設の流れについて ③ 災害時の町職員の人員配置の流れについて ④ 災害復旧予算の確保の流れについて ⑤ 災害時の消防団の役割について	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　飯田　良一　議員　　（　６０　分）	
【台風による災害対応について】 ① 台風２５号以降の被災状況について ・道路・農業・家屋・健康被害などは。 ② 台風２５号での町の対応について ・災害対策本部を設置しなかった理由は。 ・国が定めた新たな防災気象情報の運用が令和８年５月２９日より開始されたが、町の対応状況は。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　萩原　宏紀　議員　　（　６０　分）	
【台風２５号を踏まえた防災・災害対応について】 ① 被害の全体像について（被害件数・被害額、激甚災害指定の効果、河川の流下能力、鷹ノ巣地区開発に伴う流末排水と多古橋川・下流水田への影響） ② 避難情報と情報伝達について ③ 農作物被害への支援は。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長
【ふるさと納税について】 ① 寄附実績の見通しと災害支援寄附の実施は。 ② 制度改正（経費上限・地場産品基準）への対応は。 ③ 商社機能の強化と人材育成は。 ④ 町内での加工施設の検討状況は。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長
【不妊治療・不育症への支援について】 ① 現行の助成制度と実績は。 ② 先進医療への助成は。 ③ 保険の年齢・回数上限を超えた治療への支援は。 ④ 通院交通費の助成は。 ⑤ 不妊・不育症検査と男性不妊への助成は。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
【不登校の児童・生徒への支援について】 ① オンライン学習の出席扱いと成績評価は。 ② 民間施設の利用料・交通費への支援は。 ③ 相談体制と保護者支援は（不登校児童・生徒数の推移、健康診断の受診を含む)。	✧ 教育長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　石渡　悦子　議員　　（　６０　分）	
【2027（令和９）年度予算編成について】 ① 成田空港周辺対策交付金について ・周辺対策交付金総額、直近５か年の交付金額の推移。 普通交付金、特別交付金、地域振興枠各々の実績・状況。 ・「地域振興枠」での事業化の定義、本町における支出基準及び実績。 ② ワクチン助成の拡充について ・高齢者ＲＳウイルスワクチン助成。 ・子宮頸がんワクチン男性接種助成。 ③ 介護保険事業第１０期計画について 今年特別国会（２月～７月）で「社会福祉法等の一部を改正する法律」が成立しました。特に介護保険に係る分野では「特定地域」の指定、「基準緩和型」の保険給付を新たに導入する等々が盛り込まれております。 ・この法改正により、本町第１０期計画にどのような影響が生じるのか。 ・「特定地域」三要件について ・保険給付から地域支援事業への置き換え。 ・利用料負担の引き上げ、ケアプラン有料化。 ・要介護４・５「重度者」の居宅サービス保険給付外しについて ・保険料算定の進捗について	✧ 町　　長 ✧ 教 育 長 ✧ こども園園長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
○　佐藤　利治　議員　　（　９０　分）	
【観光振興と受け入れ態勢について】 ① 町は、今後の観光客の増加をどのように見込んでいるか。また、道の駅多古、多古台バスターミナルからの町内周遊ルートや、案内の整備、駐車場、トイレなどの環境整備、加えて安全対策をどのように進めていくのか。 ② 地域経済の活性化につなげるため、まちづくり機構や商工会、町内事業者とどのように連携していくのか。 ③ 町内には花や桜など景観や自然を楽しめる場所もあるが、来訪者に地域のルールやマナーを伝え、相互理解も必要と考える。注意喚起や環境保全にどのように取り組んでいくのか。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長
【シルバー人材センター会員の処遇改善について】 ① 町は、シルバー人材センターに委託している業務や委託費の推移をどのように把握し、物価や人件費の上昇を踏まえ、委託単価や作業費をどのように見直しているか。 ② 会員の報酬や就業の改善、安定した受注の確保に向けての町の考えは。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長
【災害時の情報共有と排水、雨水貯留対策について】 ① 町は、災害発生時、各地区や消防団、関係機関から寄せられる被害情報を、どのように集約し、現地確認、対応につなげているのか。また、情報共有・伝達をどのように考えているか。 ② 農地や住宅地の浸水を防ぐため、排水路、水路の現状と課題をどのように考え、対策へ進めていくのか。 ③ 栗山川をはじめとする河川沿いの水田には「田んぼダム」と	✧ 町　　長 ✧ 担当課長

質問者及び質問事項	答弁者
しての機能が期待される。しかし、農家の皆様にとっては、被災に他ならない現実がある。町はそれらに対し、「田んぼダム」の取組や機能と向き合いながら、国の補助制度を用いながら支援を行う考えはあるか。	
【民有地・農地へ向けた災害支援について】 ① 台風２５号による農地・農作物、個人住宅・私道への被害を、町はどのように把握し、支援につなげているのか。また、現在も支援を必要とする方をどのように把握し、対応しているのか。 ② 町民の住宅の生活再建、被災農家の営農再建に向け、国・県の制度や町独自の支援制度をどのように案内し、申請を支援しているのか。また、既存制度の対象外となる被災者からの相談に、どのように対応しているのか。 ③ 被災者が利用できる支援制度や申請期限を把握し、必要な手続きを円滑に進められるよう、町の把握・案内体制をどのように整えているのか。また、千葉県と連携して支援策を拡充することも必要と考えるが、町の考えは。	✧ 町　　長 ✧ 担当課長